

貸借対照表

(2018年6月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	741,248	流動負債	72,861
現金及び預金	714,570	未払金	63,380
売掛金	216	未払費用	4,382
前渡金	19,299	未払法人税等	3,682
前払費用	6,017	預り金	1,415
未収入金	1,145		
		負債合計	72,861
固定資産	690	(純資産の部)	
有形固定資産	0	株主資本	669,078
工具器具備品	0	資本金	411,740
投資その他の資産	690	資本剰余金	401,740
敷金	690	資本準備金	401,740
		利益剰余金	△144,401
		その他利益剰余金	△144,401
		繰越利益剰余金	△144,401
		純資産合計	669,078
資産合計	741,939	負債・純資産合計	741,939

個別注記表

重要な会計方針

1. 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産…定率法

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

工具器具備品 3～5年

また、取得価額が10万円以上20万円未満の少額減価償却資産については、法人税法の規定に基づき、3年間で均等償却を行っております。

2. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金……………債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上することとしております。

3. その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の処理方法……免税事業者のため、税込方式によっております。

貸借対照表に関する注記

資産から直接控除した減価償却累計額

工具器具備品 7,320千円

(注) 減価償却累計額には、減損損失累計額が含まれております。

一株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額 40,703円17銭

1株当たり当期純利益 △9,752円54銭

当期純損失金額(△) △133,433千円